



GOGO! 宮崎労働局

発行：宮崎労働局
宮崎市橘通東3-1-22
宮崎合同庁舎
TEL0985(38)8821
FAX0985(38)5028

働きやすい職場が増えてます

(株)吉見をユースエール (株)岡崎組をくるみん認定

ユースエール認定 (株)吉見



今回ユースエール認定企業となったのは、株式会社吉見（鉄鋼業・日向市）です。同社の川野専務は、「ユースエールの認定を目指したきっかけは、県内の多くの高校生に会社のことを知らせようという社員が働きやすい環境づくりに努めてきたということです。今後も新卒者の確保に向けた取組やこれからの担っていく人材を育成したい」と語られました。

くるみん認定 (株)岡崎組



また、くるみん認定企業となったのは株式会社岡崎組（建設業・宮崎市）です。同社の岡崎代表取締役からは、「子供の看護休暇を有給にした他、小学校就学前の子を育てる労働者を対象とした始業時刻の繰り上げ、繰り下げ変更しました」

12月24日、宮崎労働局は若者の雇用管理が優良な企業「ユースエール」の認定と、子育てサポート企業「くるみん」の認定の通知書交付式を行いました。

約130名

宮大生ワークルールを学ぶ

働くときに「知っておきたい」労働法講義を行いました

講演する大原職業安定部長



宮崎大学において、連合宮崎が主催する「雇用・労働リテラシー講座」として12月26日に大原職業安定部長が講義を行いました。

労働局やハローワーク、監督署での取組や近年話題となっている「働き方改革」、その他、学卒・

高齢者・外国人といった様々な雇用状況について説明しました。「宮崎県内の就職内定率」をテーマにした際には、宮崎県での暮らしやすさ、魅力ある中小企業の多さをアピールしました。

受講した学生からは、「宮崎県内の雇用状況についてイメージが変わった」との声がありました。

思わぬところに労働災害の原因が

また、1月9日には同講座で健康安全課の岡元課長が、県内の労働災害の現状や事例等を説明しました。労働災害の事例については、

県内企業・自治体の情報満開!

2020

みやさぎで働こう!

春の就職応援フェア

3月19日(木)

県内企業約130社及び県内自治体10団体が参加予定!

会場 シーガイア サミットホール

参加無料 事前申込不要 履歴書不要

インターンシップに参加する前にどんな企業が見てみようかな?



と語られました。

交付式で名田労働局長より認定書が手渡された後、懇談会が行われました。

名田局長からは「県内企業の模範として更なる雇用管理の改善や質の高い雇用の創出に努めていただきたい」と激励しました。



講演する岡元健康安全課長

実際の事故現場の写真や、事故の発生した状況を図解したスライドを使って発生の原因を説明しました。

さらに、労働災害を防止するための様々な取組や考え方は、就職先や現在のアルバイトはもちろん、日常生活の中で起こりうる不慮の事故を予防できるという説明をすると、学生たちには関心をもって聞いていただけようでした。

今回、2回の講座には、延べ約130人の学生が参加しました。

厚生労働省
労働基準局長
表彰

表彰おめでとうございます

長年の労働行政に対する顕著なご功績に対し

厚生労働省では、毎年、勤労感謝の日をもって、地方労働行政に対して特に顕著な功績があった方へ厚生労働省労働基準局長による表彰を実施しています。

1月15日に厚生労働省労働基準局長表彰伝達式を宮崎合同庁舎で開催しました。

功績のあった2人の受賞者、林要人地方労災医員（一般社団法人



藤元メディカルシステム大悟病院）、森部陽一郎地方最低賃金審議会委員（宮崎公立大学）

に対して、名田労働局長から表彰状が授与されました。

受賞された2人の委員、おめでとうございます。長年にわたり労働行政にお力添えいただき、ありがとうございました。今後とも宮崎労働局をよろしく願っています。



右上より鈴木労働基準部長、西村総務部長、右下より森部地方最賃審委員、林地方労災医員、名田局長

ハローワーク宮崎で 職業訓練校 説明会を開催



技術や資格を身につけてみませんか

1月15日、ハローワーク宮崎は、職業訓練校説明会を開催しました。求職者の方に職業訓練の内容や魅力を知っていただき、技能・技術の習得、資格取得などにより、就職活動を進めていただくことを目的に開催したものです。当日は、宮崎管内の訓練施設5校とポリテクセンター宮崎の担当者から、詳しい訓練内容や就職先の事例などが紹介されました。

参加された求職者からは、「自分の希望する内容かどうか分かった」「訓練校の様子などが聞いて受講したい気持ちが強くなった」などの感想が寄せられました。



訓練校の担当者による説明風景

障害者と一緒に働くことは当たり前

精神・発達障害者しごとサポーター養成講座を開催



講義する荒川サポーター

1月23日、ハローワークプラザ宮崎にて「精神・発達障害者しごとサポーター養成講座」を開催しました。本講座は、職場において同僚や上司が障害特性を理解し、共に働く上での配慮を学ぶことで、障害者にとって働きやすい職場環

境づくりを行うことで安定して働き続けることを可能にし、ひいては「障害者と一緒に働くことは当たり前」の社会を目指すものです。

当日は、33人の参加者に対し、ハローワーク宮崎の荒川精神障害者トータルサポーターから障害特性や、コミュニケーション方法など、共に働く上でのポイントなどについて様々な事例を基に説明。

参加者からは、「どう接していいかわからなかったが大変参考になった」「今日の説明を活かして長く働ける職場環境を整えたい」等好評でした。

病気治療と仕事の両立をサポート

病気になっても仕事を続けられる職場環境を



12月20日、宮崎労働局は宮崎県地域両立支援推進チーム会議を開催しました。

今年度は推進チームを結成して3年目になります。県内で両立支援に取り組んでいる丸栄宮崎株式会社と株式会社宮崎銀行の2事業場から「治療のため休職等が必要になった社員からの相談窓口の明確化や、相談体制の整備を設けた」「企業、本人や家族、主治医、産業医など関係者で十分話し合い、安心して治療に専念してもらえて



意見交換の風景

職場復帰した」などの事例が紹介されました。

また、宮崎県産業保健総合支援センターからは、病気になっても働き続けられる会社を応援する「治療と仕事の両立支援助成金」が説明されました。